

タイ国家立法議会 賛成 199 票で「…年 ジットラダ技術学院に関する法律案」 成立



2018年6月21日、タイ国家立法議会は、特別委員会の審議を終えた、技術教育や高等職業訓練などの促進及び国の技術開発・創造的活動による新製品開発に必要な能力の高い人材の育成・輩出を目的としたジットラダ技術学院（以下、学院と呼ぶ）を設立する「…年ジットラダ技術学院に関する法律案」を賛成199人、反対なし、棄権4人で成立させました。

サックティップ・ガイラーク特別委員会の副委員長は、「審議後、学院での教育運営や高等教育機関又は国内・外国の関係機関若しくは国際機関との共同研究の実行などに関する条文を部分的に修正した。修正したのは、（1）学院の教育運営分野では、条件につき、他の高等教育機関との連携は可能で、いずれの教育機関に自ら専門職・準学士・学士などの学位を証する卒業証明書の発行権を置くこと。（2）学院に、1人の副学長による学院議会委員会兼秘書とその補佐の任命を可能にさせること。（3）学院は決算日から180日以内に会計監査人を選任し、その会計監査人は決算報告書を作成の上、学院議会に提出する。後、その報告書を内閣に転送しなければならないというような義務付けることなどである」と述べました。

この法案は、ラマー9世前国王の王女殿下による財団から支援されているジットラダ技術学校とジットラダ専門学校は、国の維持的開発を支えるため、一般の人に専門・技術的な知識・スキルを高める教育を与え、基本からの技術能力を持つ人材を作っている現状である。だが、近年、高度な専門・技術的な知識のある人材・労働需要の高まりによって、開発分野に関する教育のチャンスを拡大し、多くの人材の育成と輩出を増やす必要がある。従って、両学校を合併し、教育省の管轄下におかれた「ジットラダ技術学院」の名づけに設立しようという目的を目指しています。

参考サイト：<http://www.radioparliament.net/parliament/viewNews.php?nId=9470#.Wz7MkNIzZPY>

記事/編集：アルニー タンサックダ | 衆議院事務局 国会ラジオ・テレビ放送局

翻訳：タカウィット ミンクワン | 衆議院事務局 外国語事業担当局 日本語通訳・翻訳